

近畿地方整備局 滋賀国道工事事務所
配 付 資 料

配布日時	平成13年8月 3日 14:00
------	---------------------

件 名	一般国道161号 志賀バイパス（Ⅰ期区間） の開通に伴う整備効果について ―― 休日の観光・レジャー帰りの交通が集中することにより発生 していた、志賀駅口交差点での渋滞がほぼ解消しました。――
-----	---

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 滋賀県政記者クラブ
------	------------------------------------

問い合わせ	近畿地方整備局 滋賀国道工事事務所 副 所 長 ふくおか 福岡 しょうぞう 彰 三 調 査 課 長 き ど 木戸 かずよし 一 善 TEL 077-523-1741（代表）
-------	---

近畿地方整備局 滋賀国道工事事務所
配 付 資 料

配布日時	平成13年8月 3日 14:00
------	---------------------

件 名	一般国道161号 志賀バイパス（Ⅰ期区間） の開通に伴う整備効果について ―― 休日の観光・レジャー帰りの交通が集中することにより発生 していた、志賀駅口交差点での渋滞がほぼ解消しました。――
-----	---

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、滋賀県政記者クラブ
	神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ所属で資料が必要な方は「近畿地方整備局記者クラブの清水（06-6942-1141 内線2811）」問い合わせ願います。

問い合わせ	近畿地方整備局 滋賀国道工事事務所
	副 所 長 ふくおか しょうぞう 福岡 彰 三
	調 査 課 長 き ど かずよし 木戸 一 善
	TEL 077-523-1741（代表）

一般国道１６１号 志賀バイパス（Ⅰ期区間） の開通に伴う整備効果の速報について

平成１３年７月１２日（木）に開通した、志賀バイパス（Ⅰ期区間）の整備効果について、調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

また、地域住民の方々から開通に伴う喜びの声も寄せられていますので、あわせてご紹介します。

《調査概要》

１．調査日時：開通前（事前）調査

平成１２年８月２７日（日）午前７時～午後７時

開通後（事後）調査

平成１３年７月２２日（日）午前７時～午後７時

２．調査場所：一般国道１６１号＜滋賀郡志賀町荒川地先及び北比良地先＞

３．調査内容：交通量調査、渋滞長調査、通過時間及び旅行速度調査

※平日の事前事後調査は、【参考－２】を参照。

《整備効果の概要》

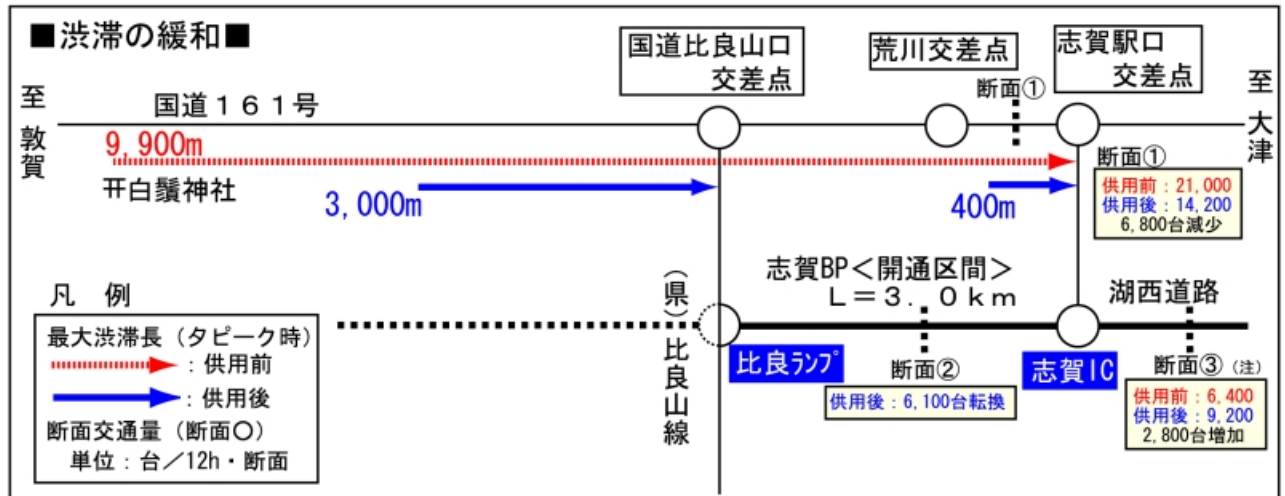
国道１６１号現道（志賀駅口付近）では、開通前には約21,000台/12hの交通量が、開通後は約14,200台/12hに減少し、志賀ＢＰ本線に約6,100台/12h転換しました。さらに、湖西道路の交通量が開通前が約6,400台/日に対し、開通後は約9,200台/日へ約44%増加しました。

- 開通前の休日（夕ピーク時）は、大津方向へ向かう車両が志賀駅口交差点を先頭に、敦賀方向へ、白鬚神社付近まで渋滞が発生（最大渋滞長約10km）していましたが、開通後には志賀駅口交差点を先頭とする渋滞がほぼ解消しました。
- この結果、白鬚神社から湖西道路（志賀ＩＣ）までの所要時間が開通前は31分要したのに対して、開通後は18分へと13分の短縮が図れました。
- 地域住民の方から、渋滞の解消を喜ぶ声と、引き続きの整備を期待する声等が寄せられました。

1. 開通に伴う整備効果

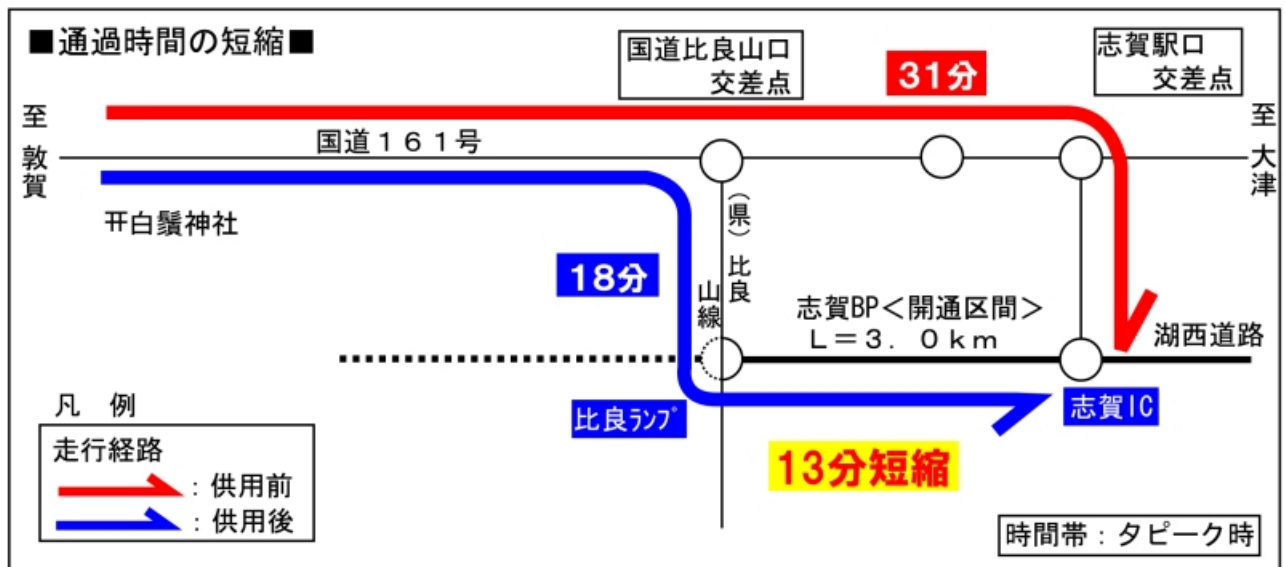
休日（タピーク時）の敦賀方面から大津方面の南行きで、渋滞が緩和

開通前休日は、大津方向へ向かう車両が志賀駅口交差点を先頭に、敦賀方向へ、白鬚神社付近まで渋滞が発生（最大渋滞長約10km）していましたが、開通後には志賀駅口交差点を先頭とする渋滞がほぼ解消。



注) 湖西道路の交通量データは、日交通量でありJH関西支社からの資料である。

開通前は、白鬚神社から湖西道路（志賀IC）までの所要時間は31分必要でしたが、開通後は、国道161号（現道）の渋滞緩和や志賀BPの走行速度向上により18分となり、13分の通過時間の短縮が図れた。



2. 地域住民の方々より寄せられた意見

○（志賀町在住）山口 穂奈美さん（43歳） 主婦

家が国道に面しているため、休日は国道の交通量が多く、大変うるさかったのですが、バイパスができてからは、交通量が少なくなり、ずいぶん静かになりました。また家からの車の出し入れも楽になりました。

○（大津市在住）松村 裕雄さん（51歳） 職業：教員

大津市仰木の里から志賀町内の小学校に勤務しています。琵琶湖大橋付近は、朝夕の時間帯は大変な交通量で停滞しているため湖西バイパスを利用しています。このたび志賀B.P供用開始により、今まで以上に時間短縮と安全な走行ができ、快適な生活を送っています。

○（高島町在住）源田 学弘さん（33歳） 職業：公務員

高島町から志賀町内に勤務しており、今のままでは時間があまり変わらないのでバイパスを利用していませんが、北小松までバイパスが実現できれば観光シーズン中の渋滞がなくなり、通勤時間の短縮がはかれることが期待できるので、早く完成し毎日利用できる日を心待ちにしています。

3. 状況写真

< 開 通 前 >



「荒川交差点」から敦賀方面を望む

< 開 通 後 >



「荒川交差点」から敦賀方面を望む

【参考－１】

一般国道１６１号 志賀バイパス（Ⅰ期区間）の概要 －今回開通区間－

１．計画概要

- １）起 終 点：滋賀県^{しがけん}滋賀郡^{しがちやうきただひら}志賀町北比良～荒川^{あらかわ}
- ２）路線延長：３．０ｋｍ（志賀バイパス全体延長６．４ｋｍ）
- ３）道路規格：第３種第１級
- ４）車 線 数：暫定２車線（完成４車線）
- ５）事業主体：国土交通省

２．事業経緯

昭和５０年４月	都市計画決定
平成４年度	用地買収着手
平成７年度	工事着手

３．事業費

Ｃ＝約２００億円（今回開通区間）

４．備 考

一般国道１６１号は、北陸圏と京阪神を最短距離で連絡する重要な幹線道路で、沿道地域の社会・経済を活動支援するとともに、生活道路としても重要な役割を担っています。

近年の沿道地域の発展及び観光・レジャー指向の高まりによる交通量の急激な増加により、交通渋滞が発生し、周辺の生活環境にも影響を及ぼしている状況です。

このようなことから、国土交通省では国道１６１号の２次改築事業を進めており、「志賀バイパス」はその一環の事業の一つです。

今回開通した区間は、「志賀バイパス」のうち、県道比良山線^{ひらさんせん}との交差部^{こせいどうろ}から湖西道路との接続部^{しが}（志賀ＩＣ）の延長３．０ｋｍ区間で、平成１３年７月１２日１５時から通行出来るようになりました。

【参考－２】

■平日における交通量調査等の結果

《調査概要》

１．調査日時：開通前（事前）調査

平成１３年７月 ４日（水）

午前７時～午後７時

開通後（事後）調査

平成１３年７月１９日（木）

午前７時～午後７時

２．調査場所：一般国道１６１号＜滋賀郡志賀町荒川地先及び北比良地先＞

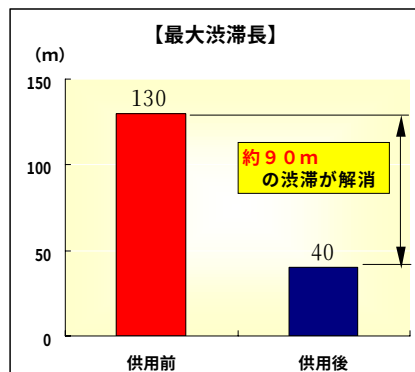
３．調査内容：交通量調査、渋滞長調査、通過時間及び旅行速度調査

《調査結果》

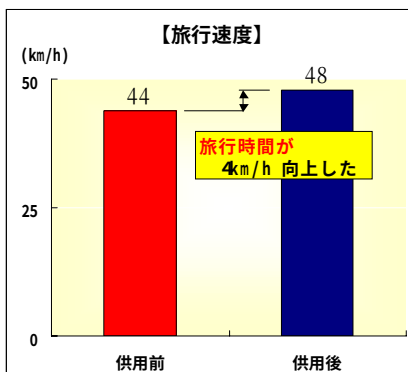
１．開通前の平日は、朝のピーク時において大津方向に向かう車両が志賀駅口交差点を先頭に、敦賀方向へ混雑していましたが、開通後には志賀駅口交差点を先頭とする混雑がほぼ解消しました。

２．この結果、平日においても混雑解消により、旅行速度の向上、所要時間の短縮が図られました。

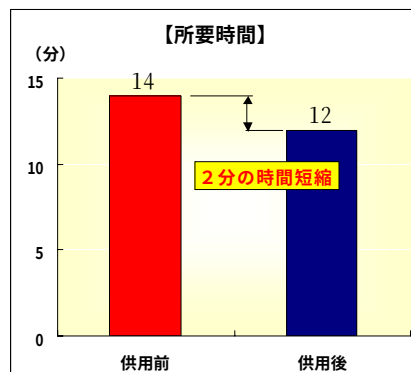
■渋滞長



■旅行速度



■所要時間



※渋滞長は、「志賀駅口交差点」を先頭に大津方向に向かう車両を対象。
旅行速度・所要時間は、「白髭神社～志賀駅口交差点」間の結果である。

